

# Japan Stroke Scale 調査票 (第5版)

患者名: 年齢: 歳 男・女 発症日時: / / 時頃 検査日: / /  
診断名: 麻痺側 (右、左、両) 利き手 (右、左、両) 検者:

## 1. Level of Consciousness (意識):

### a) Glasgow Coma Scale

開眼 (Eyes Open)	言語 (Best Verbal Response)	運動 (Best Motor Response)
4 自発的に開眼する	5 見当識良好	6 命令に従う
3 呼びかけにより開眼する	4 混乱した会話	5 疼痛に適切に反応
2 痛み刺激により開眼する	3 不適切な言葉	4 屈曲逃避
1 全く開眼しない	2 理解不能の応答	3 異常屈曲反応
	1 反応なし	2 伸展反応 (除脳姿勢)
		1 反応なし

E + V + M = Total

( ) + ( ) + ( ) = □

A : 15      B : 14~7      C : 6~3

A = 7.74  
 B = 15.47  
 C = 23.21

### b) Japan Coma Scale :

I 刺激しなくても覚醒している状態

9 全く正常

8 大体意識清明だが、今一つはっきりしない (I-1)

7 時・人・場所がわからない (見当識障害) (I-2)

6 自分の名前、生年月日が言えない (I-3)

II 刺激すると覚醒する状態

5 普通の呼びかけで容易に開眼する (II-10)

4 大きな声または体を揺さぶることにより開眼する (II-20)

3 痛み・刺激を加えつつ呼びかけを繰り返すとかろうじて開眼する (II-30)

III 刺激しても覚醒しない状態

2 痛み刺激に対しはらいのける様な動作をする (III-100)

1 痛み刺激で少し手足を動かしたり顔をしかめる (III-200)

0 痛み刺激に全く反応しない (III-300)

A : 9      B : 8~3      C : 2~0

## 2. Language (言語)

1. 口頭命令で拳をつくる (両側麻痺の場合は口頭命令で開眼する)
2. 時計を見せて“時計”と言える
3. “サクラ”を繰り返して言える
4. 住所、家族の名前が上手に言える

A = 1.47  
 B = 2.95  
 C = 4.42

A : All      B : 3/4 or 2/4      C : 1/4 or 0/4 (None)

## 3. Neglect (無視): (可能な限り裏面の線分を使用のこと)

- A. 線分二等分試験正常
- B. 線分二等分試験で半側空間無視
- C. 麻痺に気がつかない。あるいは一側の空間を無視した行動をする

A = 0.42  
 B = 0.85  
 C = 1.27

\*注: 実際のカードには裏面に長さ 25cm の太線が印刷してあるが、紙面の都合上省略。